

アーツカウンシルさいたま 「ところでなにをする？：さいたまアーツコモンズツアー2024 ～第3回 アートと工場の関係編～」を開催します

アーツカウンシルさいたまでは、さいたま市内で様々な領域（福祉、環境、教育など）の創造的な活動を行っている場所を巡り、場所〔ところ〕での活動〔なにをする？〕をアーティストと共に体験する全6回のツアープログラムを開催します。

本プログラムで巡る、豊かな創造活動を営み、誰でも参加できる場所を「さいたまアーツコモンズ※」と捉え、その場所で過ごした時間を語り合います。

「アート」に関心がある方、さいたま市内の「場所」や「活動」についてもっと知りたい方、「アーティスト」と時間を過ごしたい方など、どなたでもご参加いただけます。ぜひ、ご参加ください。

※コモンズ...共有地。

開催概要

日時 | 2024年11月8日（金）14:00～16:30（受付13:30～）

会場 | 岩槻駅東口コミュニティセンター5F アトリエールーム（住所：さいたま市岩槻区本町3-1-1）

※アクセス：東武アーバンパークライン「岩槻駅」より徒歩1分

案内役 | 懸谷直弓（アーティスト）、松浦広展（場所の人）、三浦匡史（ファシリテーター）

プログラム | ①工業団地について理解を深める（場を知る）

②工業とアートのコラボレーション事例を共有する（表現を体験する）

③全員で語り合う（体験を意味付けする）

定員 | 15名

参加費 | 無料

申込み | 10月8日（火）10:00～受付開始（先着順）

下記URLよりお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S800387243/>

詳細情報 | アーツカウンシルさいたまWEBサイト

<https://saitama-culture.jp/artscomonstour3/>

取材に関するお問い合わせ先はこちら

主催：アーツカウンシルさいたま、協力：彩の国工業団地連携協議会

TEL. 048-767-5350（火～土 9:00～17:00、日・月・祝日休み、月曜日が祝日の場合、火曜日も休み）

MAIL. artscouncil@saitama-culture.jp

案内役

懸谷 直弓（美術作家）

都市銀行の勤務を経て、2014年より東京藝術大学美術学部先端芸術表現科で学ぶ。2018年より自身の作品「2.5次元の触覚」をきっかけにアートと町工場を繋げる活動を始め、2021年に「川口まちこうば芸術祭」を企画。2022年より余技アトリエ株式会社の立ち上げに関わり、国内外のラグジュアリーブランドなどのマテリアルデザインを行う。

※プログラム②担当



松浦 広展（彩の国工業団地連携協議会 理事兼事務局長）

埼玉県内の工業団地をネットワークし、働く人・企業・地域が輝くオープンファクトリー活動を国内外で支援。

※プログラム①担当



【ファシリテーター】

三浦 匡史（都市づくりNPOさいたま理事・事務局長、個人事務所地域生活デザイン代表）

まちづくりに関する調査、計画、設計を専門領域としつつ、さまざまな市民活動のつなぎ役として活動。 ※プログラム③担当

アーツカウンシルさいたまについて



アーツカウンシルさいたまでは、あらゆる人に文化芸術を創造・享受する機会を提供し、心豊かに生活できるまちを創出することを目指し、「暮らしの中で文化芸術と触れ合う機会の増加」「文化芸術の新たな創造環境の創出」「文化芸術を通じて、将来のさいたま市を考える」ことに取り組んでいます。

本プログラムでは、「さいたま国際芸術祭」などの取り組みにより創出された、市民などによる文化芸術活動の継続・発展を図るとともに、日常的に文化芸術に親しむ環境づくりを進めます。

公式Webサイト
公式X（旧Twitter）
公式Facebook

<https://saitama-culture.jp/aboutus/>
<https://twitter.com/artscouncilSITM>
<https://www.facebook.com/artscouncil.saitama/>